

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 740405 公用車・バス管理事業		主管課名 総務課								
	この事務事業の位置		課長名 近藤正敏								
	政策	その他									
	施策	その他(体系外)									
	基本事業	その他									
	(1)事業の概要										
	公用車の維持管理と更新、大型バス等の運行管理を行っている。また、安全運転に関する研修等を実施して交通事故防止に努めている。		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)								
			名称	単位							
			公用車の車検・点検回数	回							
			市所有バスの年間運行回数	回							
		市所有バスの年間走行距離	km								
		その指標									
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		消防車両を除く公用車を集中管理し、これらの車両の効率的な運行管理と点検整備(車両購入、廃車、修理、点検、車検、燃料代の支払、保険の支払)を行った。市所有バス2台の運行管理(社会福祉協議会所有バスの運行委託、公用車の管理委託(点検整備予約、洗車等)を行った。設計業者選定指名競争入札 契約 執行									
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)									
公用車		名称	単位								
		公用車数	台								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)									
安全に運行できる車を使用させる。		名称	単位								
		公用車の不具合件数	件								
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)									
(空欄)		名称	単位								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		回	150	154	150	150	150	150			
		回	450	436	450	450	450	450			
		km	27,000	24,615	27,000	27,000	27,000	27,000			
(6)の対象指標		台	89	87	89	91	91	91			
(7)の成果指標		件	10	11	10	10	10	10			
(8)の結果の成果指標											
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	35,700	31,200	43,674	66,947	51,547	66,697			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	1,414	813	1,503	2,003	2,003	2,003			
	一般財源	千円	34,286	30,387	42,171	64,944	49,544	64,694			
人件費 B		千円	2,323	2,288	2,288	2,288	2,288	2,288			
正職員従事時間×人数		時間×人	590 × 1	590 × 1	590 × 1	590 × 1	590 × 1	590 × 1			
正職員以外の人件費		千円	100	100	100	100	100	100			
その他費用 C		千円									
トータルコスト A+B+C		千円	38,023	33,488	45,962	69,235	53,835	68,985			
単位あたりコスト		千円/ 台	427	385	516	761	592	758			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	740405	公用車・バス管理事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	かなり以前 から			各課の職員のコスト意識が薄いため、車両の修繕を整備会社任せにしている。 バスの貸出団体を制限しているが、いろいろな団体から市有バスを貸してほしいと要望がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
各課において公用車の管理を行っていたが、手続きを効率的に行うため集中管理することとした。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	変化した内容	バスの利用に偏りができている。

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	みよし市公用車等運行管理規程	公用車の集中管理を図り、事務の効率化と簡素化を図るとともに職員の交通安全をさらに図るため。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
			拡大	→			
			縮小	→			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→					
	追加	→					
		→					
		→					
		→					
		→					
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		交通事故を減らすように事故率を下げ、事故による賠償リスクを減らすため全車にドライブレコーダを導入する。		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	ある	内容		
	ない	→				類似事業との再編の可能性	ない
	庁内事業	→					
	庁外事業	→					
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない	→					
	受益者がいない	→					
	現状で適正	→					
	検討が必要	→					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						